

# 2026 年度 第 1 回 大阪歯科大学医の倫理委員会 議事要旨

開催日時：2026 年 5 月 13 日(水) 9 時

場 所：楠葉学舎 5 号館 3 階 小会議室 2

委 員：☑中嶋委員長    ☑樫副委員長    ☑馬場委員    ☑高橋委員    ☑沖永委員  
         ☑志水委員    ☑中塚委員    ☑荒木委員    ☑岩崎委員  
         ☑村上外部委員    ☑赤瀬外部委員

## 〔報告事項〕

### 1. 2026 年度医の倫理委員会委員について【資料 1】

中嶋委員長より、2026 年度医の倫理委員会委員一覧に基づく報告があり、新たに委員となった荒木委員および岩崎委員の紹介が行われた。

### 2. その他

特になし

## 〔協議事項〕

### 1. 研究計画変更申請について（1 2 件）

#### 1) 2026-変-8-----<承認>

申請者： 中山 雄司（歯科矯正学講座・研修医（非常勤））

課題名： 口蓋扁桃肥大が歯列弓形態と顎骨形態に及ぼす影響

#### 【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の役職変更

#### 2) 2026-変-1-----<承認>

申請者： 森永 健三（口腔インプラント学講座・准教授）

課題名： 低出力レーザー治療のインプラント周囲炎への応用

－Er:YAG レーザーを用いた包括的なインプラント周囲炎の治療法の検討－

#### 【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の削除

#### 3) 2026-変-2-----<承認>

申請者： 真田 依功子（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）3 年生）

課題名： 歯科衛生士が行うインプラント周囲疾患予防のための口腔常在細菌叢解析

#### 【変更後の内容】

## 研究方法の変更

### 4) 2026-変-3-----<承認>

申請者： 草野 薫（口腔インプラント学講座・専任教授）

課題名： インプラント埋入部骨欠損における人工材料の骨増生部のエックス線学的評価

#### 【変更後の内容】

研究期間の延長、研究方法の変更、研究責任者の職名変更、研究担当者の削除、研究担当者の追加

### 5) 2026-変-4-----<承認>

申請者： 浅井 茉奈（歯学研究科（歯科矯正学専攻）・大学院3年生）

課題名： ディープラーニングシステムを用いた骨格パターンと歯の残存の関連性の解明

#### 【変更後の内容】

研究方法の変更、研究担当者の追加

### 6) 2026-変-6-----<承認>

申請者： 高橋 信道（歯学研究科（高齢者歯科学専攻）・大学院4年生）

課題名： 欠損歯列患者の各種食品に対する咀嚼行動調整

#### 【変更後の内容】

研究方法の変更、研究担当者の職名変更、研究担当者の追加

### 7) 2026-変-10-----<継続審査>

申請者： 保尾 謙三（歯科保存学講座・講師）

課題名： 初期活動性根面う蝕病変に対する高濃度フッ化物製剤の知覚過敏及びう蝕進行抑制効果に関するランダム化割付試験

#### 【事由】

共同研究機関と相談のうえ、研究対象者に想定されるリスクおよび利益、ならびに健康被害発生時の対応について再検討することとなった。

### 8) 2026-変-11-----<承認>

申請者： 谷本 啓彰（歯科保存学講座・講師）

課題名： 歯科衛生士養成学校における臨床実習前の客観的臨床能力試験の検討

#### 【変更後の内容】

研究期間の延長、共同研究機関の研究担当者の変更

9) 2026-変-12----<終了>

申請者： 谷本 啓彰（歯科保存学講座・講師）

課題名： 歯科治療環境における 222 nm 紫外線による除菌効果の評価

【事由】

解析まで終了しているため、研究終了とすることとなった。

10) 2026-変-13----<承認>

申請者： 谷本 啓彰（歯科保存学講座・講師）

課題名： 歯科衛生士教育における体験型ホワイトニング実習の導入

【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の削除

11) 2026-変-14----<承認>

申請者： 谷本 啓彰（歯科保存学講座・講師）

課題名： 歯科衛生士養成学校における新たな診療補助実習の導入

【変更後の内容】

研究期間の延長、共同研究機関の研究担当者の変更

12) 2026-変-5----<条件付き承認>

申請者： 西口 雄祐（口腔外科学第二講座・助教）

課題名： 脱分化脂肪細胞由来細胞外小胞の骨再生および抗炎症作用における役割の  
解明

【事由】

- ①効率的に骨組織や軟骨組織を分化誘導する方法については、研究計画の変更とし、  
②DFATs 由来細胞外小胞および IFN- $\gamma$  刺激下 DFATs 由来細胞外小胞を用いた抗炎症作用  
については、新規の計画書を提出することとなった。

## 2. 新規研究計画申請について（10件）

【受付番号】 2026-2----<承認>

申請者： 三次 翔（口腔外科学第二講座・講師）

課題名： 顎関節および咀嚼系に病的変化を生じる病態における咬合変化の経時的観察  
と可視化

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】2026-1----<承認>

申請者：吉川 雅朗（解剖学講座・講師）

課題名：人体解剖学実習における生成 AI 学習支援システムを活用した学習効果の評価

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。

【受付番号】2026-3----<承認>

申請者：矢谷 実英（歯学研究科（口腔外科学専攻）・大学院3年生）

課題名：AIを用いた頸部リンパ節微小転移の診断支援

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】2026-4----<承認>

申請者：楠 博（内科学講座・准教授）

課題名：内科外来患者でのオーラルフレイルスクリーニング質問票(Oral frailty 20-item Checklist: OF-20)による口腔機能評価の有用性の検討

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】2026-5----<承認>

申請者：前唄 亜優子（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）1年生）

課題名：歯科衛生学生の職業アイデンティティ向上に効果的な介入プログラムの開発ー仮想的有能感が高い学生の職業アイデンティティを高める試みー

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審

議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】2026-6----<承認>

申請者： 神 光一郎（医療保健学部口腔保健学科・教授）

課題名： 歯科衛生士研修センター会員登録者における就業状況の現状調査

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】2026-7----<承認>

申請者： 海野 理嵯（歯科矯正学講座・助教）

課題名： 大阪歯科大学歯科矯正学講座における講座員入局動向とその後の人材育成およびキャリアパスに関するアンケートを用いた実態調査

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】2026-8----<承認>

申請者： 山崎 光葉（歯学研究科（有歯補綴咬合学専攻）・大学院4年生）

課題名： 自然頭位における頭位角の異なる取得方法および記録システム間での比較

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】 2026-10----<承認>

申請者： 吉田 啓太（歯科麻酔学講座・講師）

課題名： 局所麻酔が必要な歯科治療に対する恐怖は，VR と亜酸化窒素吸入鎮静法を併用することで軽減可能か

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・ 申請書類の文言を加筆修正

【受付番号】 2026-11----<承認>

申請者： 藤田 暁（医療保健学部口腔工学科・准教授）

課題名： 動画を活用した石膏彫刻の教育効果

【承認事由】

研究申請者より本研究の概要について説明がなされた。研究実施の妥当性について審議した結果、特に問題点が見受けられなかったため承認とした。ただし、委員より下記の通り修正指導があった。

【修正点】

- ・ 申請書類の文言を加筆修正

3. 研究計画変更届について（15件）

1) <<承認>>

申請者： 田中 順子（有歯補綴咬合学講座・専任教授）

課題名： デジタル化に対応した歯科保存学およびクラウンブリッジ補綴学による特科実習の検討

【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の職名変更

2) <<承認>>

申請者： 堀 良彦（歯学研究科（口腔インプラント学専攻）・大学院4年生）

課題名： BOPT（Biological Oriented Preparation Technique）を応用したアバットメント形状の検討

【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の削除

3) 《承認》

申請者： 大西 愛（医療保健学部口腔保健学科・講師）

課題名： 介護保険施設で就業する歯科衛生士の課題を解決する歯科衛生学教育の確立

【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の削除

4) 《承認》

申請者： 由雄 かの子（歯学研究科（歯科麻酔学専攻）・大学院4年生）

課題名： Propofol または Remimazolam 導入が循環動態に与える影響に関する研究

【変更後の内容】

研究期間の延長、研究担当者の削除

5) 《承認》

申請者： 井上 博（生理学講座・准教授）

課題名： S-PRG フィラー溶出液が炎症性サイトカイン刺激したヒト歯髄由来細胞に  
およぼす影響について

【変更後の内容】

研究担当者の追加、研究担当者の削除

6) 《承認》

申請者： 桶河 華代（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）3年生）

課題名： 生活機能自立度と口腔衛生状況を表現する9象限メソッドの有用性の検証

【変更後の内容】

研究期間の延長

7) 《承認》

申請者： 松尾 信至（有歯補綴咬合学講座・助教）

課題名： 炎症性サイトカイン刺激したヒト歯根膜由来細胞に対する S-PRG フィラー溶  
出液の影響について

【変更後の内容】

研究担当者の追加、研究担当者の削除

8) 《承認》

申請者： 中井 知己（医療保健学部口腔工学科・助教）

課題名： 歯学部合同授業における臨床的補綴製作ワークフロー体験の教育効果

【変更後の内容】

研究担当者の追加、研究担当者の削除、研究担当者の職名変更

9) 《承認》

申請者： 大西 崇嗣（歯学研究科（口腔外科学専攻）・大学院2年生）

課題名： AI 予測分析ツールを利用した顎変形症患者の進行性下顎頭吸収の原因と  
寄与因子の分析

【変更後の内容】

研究担当者の追加、研究担当者の削除

10) 《承認》

申請者： 中塚 美智子（医療保健学部口腔工学科・教授）

課題名： すぐに辞めない医療福祉人材を育てるキャリア教育のあり方

【変更後の内容】

研究担当者の削除、研究担当者の職名変更

11) 《承認》

申請者： 中塚 美智子（医療保健学部口腔工学科・教授）

課題名： キャリア教育が学生の主体的なキャリア形成にもたらす効果

【変更後の内容】

研究担当者の職名変更

12) 《承認》

申請者： 上田 愛里（歯学研究科（病理学専攻）・大学院2年生）

課題名： 齶蝕経験歯とその周辺組織における真菌分布の可視化研究

【変更後の内容】

研究担当者の追加

13) 《承認》

申請者： 袋布 行子（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）3年生）

課題名： 幼児期の口腔機能発達が成長に及ぼす影響  
—保護者へのアンケート調査結果より—

【変更後の内容】

課題名の変更

14) 《承認》

申請者：池田 善紀（歯科麻酔学講座・助教）

課題名：多次元時系列データ解析を用いた筋弛緩薬の作用時間に影響を与える因子の  
探索的研究

【変更後の内容】

研究期間の延長

15) 《承認》

申請者：北尾 良太（基礎看護学領域・准教授）

課題名：人を対象とする研究における“倫理的配慮”の経験  
—対象経験者と研究者による当事者視点に基づく調査—

【変更後の内容】

研究期間の延長

4. 研究終了・成果報告について（27 件）

1)

申請者：板並 悠香（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）3 年生）

課題名：超音波診断装置を応用した口腔リハビリテーションの実施による頸動脈血  
流速度の変化の検討

承認番号：大歯医倫第 111209-0 号

2)

申請者：伊藤 里那（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・修士課程（前期）2 年生）

課題名：顎義歯装着患者における口腔衛生および口腔機能に関する検討

承認番号：大歯医倫第 111332 号

3)

申請者：井上 博（生理学講座・准教授）

課題名：RNA リプログラミング法を用いた臨床応用可能な乳歯歯髄由来 iPS 細胞の樹  
立について

承認番号：大歯医倫第 111158-1 号

4)

申請者：井内 拓磨（歯学研究科（薬理学専攻）・大学院 4 年生）

課題名：歯科薬理学教育における講義ノートの導入効果についての検証

承認番号：大歯医倫第 111414 号

- 5)  
申請者：岩崎 剣吾（TRIMI 先進医療研究センター・准教授）  
課題名：歯根膜細胞を用いたセメント質-歯根膜複合体再生の為の基礎的研究  
承認番号：大歯医倫第 111133 号
- 6)  
申請者：上村 守（解剖学講座・主任教授）  
課題名：重複下大静脈の肉眼的解剖と発生学的考察  
承認番号：大歯医倫第 111433 号
- 7)  
申請者：小澤 純子（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）3 年生）  
課題名：人工プラーク形成試験において歯垢から形成されるプラークの菌叢解析  
承認番号：大歯医倫第 111366 号
- 8)  
申請者：亀井 直子（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・修士課程（前期）2 年生）  
課題名：支援学校での歯科保健指導を行うことでもたらされる学習効果  
～臨地実習前後の学生の障がい者に対する理解度からとらえる～  
承認番号：大歯医倫第 111354 号
- 9)  
申請者：久保 実乃里（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・修士課程（前期）2 年生）  
課題名：学童期の Down 症候群児における咀嚼能力と口腔状態・身体機能との関連  
承認番号：大歯医倫第 111314 号
- 10)  
申請者：杉元 敬弘（解剖学講座・専攻生）  
課題名：顎関節 CT 画像と実態の形態比較の検証  
承認番号：大歯医倫第 111324 号
- 11)  
申請者：鈴木 克京（歯学研究科(病理学専攻)・大学院 4 年生）  
課題名：舌粘膜における *Prevotella intermedia* の局在  
承認番号：大歯医倫第 111312 号
- 12)  
申請者：角 陽一（解剖学講座・助教）  
課題名：総頸動脈幹を伴う大動脈弓の最終枝としての右側鎖骨下動脈の破格例

承認番号：大歯医倫第 111398 号

13)

申請者： 高木 直美（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・博士課程（後期）3年生）  
課題名： プラーク細菌のリアルタイム PCR 解析を用いた口腔健康管理指導構築のための基礎的研究

承認番号：大歯医倫第 111374 号

14)

申請者： 谷城 博幸（TRIMI 事業化研究推進センター・専任教授）  
課題名： 生成 AI による病理画像生成モデルの構築

承認番号：大歯医倫第 111364 号

15)

申請者： 津守 祐典（歯学研究科（有歯補綴咬合学専攻）・大学院 4 年生）  
課題名： 顔面軟組織における CBCT と比較したフェイススキャナーの精確さの検討

承認番号：大歯医倫第 111248-0 号

16)

申請者： 津守 祐典（歯学研究科（有歯補綴咬合学専攻）・大学院 4 年生）  
課題名： AI を用いたリップサポートの変化に伴う口腔周囲軟組織形状変化の予測シミュレーション

承認番号：大歯医倫第 111304 号

17)

申請者： 寺西 祐輝（口腔インプラント学講座・講師）  
課題名： デンタルエックス線画像を用いた歯槽骨密度検査の信頼性、妥当性の検討

承認番号：大歯医倫第 111286-0 号

18)

申請者： 中塚 美智子（医療保健学部口腔工学科・教授）  
課題名： 医療保健学部生のキャリアデザインに関する意識調査

承認番号：大歯医倫第 110935 号

19)

申請者： 中塚 美智子（医療保健学部口腔工学科・教授）  
課題名： こどもが担うケアと学習面・健康面・生活面との関連の検討

承認番号：大歯医倫第 111295 号

20)

申請者： 前川 賢治（欠損歯列補綴咬合学講座・主任教授）

課題名： 顎関節症の既往のある患者の顎関節核磁気共鳴画像における偽関節円板所見の発現頻度と長期予後に関する研究

承認番号：大歯医倫第 111285-0 号

21)

申請者： 槇田 一輝（歯学研究科（高齢者歯科学専攻）・大学院 4 年生）

課題名： かかりつけ歯科医院における高齢患者の口腔機能改善に対する栄養指導の有効性

承認番号：大歯医倫第 111318 号

22)

申請者： 宮坂 佳代（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・修士課程（前期）2 年生）

課題名： 歯科衛生士または歯科技工士と社会福祉士のダブルライセンス教育における意義と今後の課題 - 在学生と卒業生への調査から -

承認番号：大歯医倫第 111359 号

23)

申請者： 山口 敬子（歯学研究科（口腔外科学専攻）・大学院 4 年生）

課題名： 三次元シミュレーションを用いた顎矯正手術による軟組織の形状変化に関する研究

承認番号：大歯医倫第 111264 号

24)

申請者： 吉本 美枝（医療保健学研究科（口腔科学専攻）・大学院 3 年生）

課題名： 歯科衛生士による歯科保健指導が 2 型糖尿病をもつ人の生活習慣改善行動に与える影響の検討

承認番号：大歯医倫第 111322 号

25)

申請者： 渡辺 昌広（口腔外科学第二講座・講師）

課題名： 下顎角形成術前後における咀嚼筋および顎関節周囲組織の変化に関する比較研究

承認番号：大歯医倫第 111327 号

26)

申請者： 上田 衛（口腔外科学第二講座・助教）

課題名： 顎口腔領域における粘液腫・粘液線維腫の線維成分による鑑別と臨床統計解析

承認番号：大歯医倫第 111365 号

27)

申請者： 水口 誠子（基礎看護学領域・助教）

課題名： 歯学系大学看護学部 1 年生の口腔清掃行動および口腔保健行動の実態と教育的課題

承認番号：大歯医倫第 111389 号

## 5. 中止報告書について（10 件）

1)

申請者： 吉川 一志（TRIMI 先進医療研究センター・准教授）

課題名： 各種歯質接着システムによるヒト歯に対する接着性能の検討

承認番号：大歯医倫第 110766 号

2)

申請者： 山田 耕治（口腔外科学第一講座・講師）

課題名： 習慣性顎関節脱臼に対する Sterilized Facial Plate System® の応用

承認番号：大歯医倫第 110880 号

3)

申請者： 秋山 広徳（歯科放射線学講座・准教授）

課題名： 放射線照射および骨吸収抑制薬による顎骨への影響に関する画像的研究 - 第 2 報 -

承認番号：大歯医倫第 110945 号

4)

申請者： 秋山 広徳（歯科放射線学講座・准教授）

課題名： パノラマエックス線画像と単純 CT 画像とを用いた形態学的鑑別診断法の確立  
—エナメル上皮腫と歯原性角化嚢胞—

承認番号：大歯医倫第 110998 号

5)

申請者： 秋山 広徳（歯科放射線学講座・准教授）

課題名： 歯原性腫瘍/嚢胞における石灰化パターンのエックス線学的分類  
～歯科用エックス線画像を用いて～

承認番号：大歯医倫第 111008 号

6)

申請者： 秋山 広徳（歯科放射線学講座・准教授）

課題名： 画像を用いた歯の異常（位置、形態、数、大きさ等）の探索研究

承認番号：大歯医倫第 111232 号

7)

申請者： 上田 衛（口腔外科学第二講座・助教）

課題名： 下顎骨形成術骨接合部への新規骨補填材の応用に関する比較研究

承認番号：大歯医倫第 111268 号

8)

申請者： 上田 衛（口腔外科学第二講座・助教）

課題名： 本学附属病院口腔外科における口腔腫瘍と嚢胞に関する臨床病理学的ならびに治療法に関する研究

承認番号：大歯医倫第 111321 号

9)

申請者： 中塚 美智子（医療保健学部口腔工学科・教授）

課題名： 医療職を目指す学生および医療従事者のためのキャリア支援コンテンツの構築

承認番号：大歯医倫第 111400 号

10)

申請者： 島田 明子（医療保健学部口腔保健学科・教授）

課題名： 粘膜ブラシによる口腔内刺激が開口状況及び全身状態に与える影響

承認番号：大歯医倫第 111301 号

## 6. 検討事項について【資料2】

樞副委員長より資料2に基づき説明があり、いずれも提案内容どおり全て了承された。

## 7. その他

特になし

## 8. 2026年度 第2回医の倫理委員会の開催日について

次回、2026年度 第2回医の倫理委員会は 2026年7月8日（水） を予定